

あやましよう 阿山小だより

よろこ とうこう まんぞく げこう
喜んで登校 満足して下校



No. 3 れいわ 令和7(2025)年 ねん さつき がつ 5月16日 にち

しんりよく おも しんこきゅう きも きせつ こ
新緑におおわれ、思わず深呼吸をしたくなるような気持ちのよい季節となりました。子どもた
ちはやす じかん ま うんどうじょう と だ かぜ ひかり あ
は休み時間を待ちかねたように運動場に飛び出し、さわやかな風と光をいっぱいにあびながら、
むちゅう あそ
夢中になって遊んでいます。

たいいくはっぴょうかい む 体育発表会に向けて

がつついたち もく たいいくはっぴょうかい がつ か れんしゅう ほんかくてき はじ ほんねんど
5月1日(木)から、体育発表会(5月24日)の練習が本格的に始まりました。本年度の
たいいくはっぴょうかい ぜんりよく かがや たの えがお お たいいくはっぴょうかい さいしよ
体育発表会のテーマは、「全力・輝く・楽しく みんな笑顔で終われる 体育発表会」です。最初
うご おぼ せいいつぱい う み がくしゅう ひととお
は動きを覚えることに精一杯で、どうしても受け身の学習になってしまいます。しかし、一通り
れんしゅう みづか かんが くふう がくしゅう はってん たいいくはっぴょうかいとうじつ えんぎ
練習すると、自ら考え工夫しながらの学習に発展していきます。体育発表会当日の演技も
だいじ れんしゅう かてい とく だいじ かんが えんぎ どりよく
大事ですが、「練習の過程」を特に大事にしたいと考えています。よりよい演技をしようと努力
すがた とも きょうりよく つく あ がんば たいせつ おも
する姿や友だちと協力して創り上げる頑張りを大切にしたいと思います。



ひとり いっしょうけんめい
一人ひとりが一生懸命に、
しんけん たの
真剣に、楽しく
れんしゅう とく
練習に取り組んでいます！！

～おねがい～

じかようしゃ がっこう こ ばあい
自家用車で学校へ来られる場合について

および こうもん かいへい
校門の開閉について

ほごしゃ みなさま まいにち こうつうあんぜんしどうとう じどう どうげこう あんぜんかくほ
保護者の皆様には、毎日の交通安全指導等、児童の登下校の安全確保につきましてご
きょうりよく
協力いただき、ありがとうございます。

こうない じかようしゃ の い どうげこう じ そうげい じかようしゃ こうない
校内への自家用車の乗り入れについてですが、登下校時の送迎のために自家用車の校内へ
の 乗り入れ等により、児童との せつしよく じ こ きぐ じどう あんぜんかくほ
接触事故が危惧されます。児童の安全確保のため、けがや
びょうき とくべつ しえん ひつよう ばあい きんきゆう じどう そうげい じかようしゃ こ かた
病気、特別な支援が必要な場合、緊急時等での送迎をのぞき、自家用車で来られる方は、
きゅうあやまきゅうしよく ちゅうしやじょう と りかい きょうりよく ねが
旧阿山給食センターの駐車場に停めていただきますようご理解とご協力をお願いいた
たします。

とうきょうたちかわし がっこうない じけん う ほんこう ぼうはんたいさく
さらには、東京立川市の学校内での事件を受けて、本校におきましても、防犯対策をも
う一度見直し、子どもたちの安全確保に努めていきたいと思ひます。

じ 8時30分以降は、もん し 緊急の場合やけがや病気等、特別な事情がある
ばあいなど こうない はい もん あ つど かなら
場合等で校内へ入っていたいたときには、門は開けたままにならないよう、その都度、必
ず閉めていただくようお願いします。また、来校時にはインターフォンにてお知らせいた
だきますようお願いします。

めんどう ご面倒をおかけしますが、こ 子どもたちの安全を守ることができるようにご理解、ご協力
ねが
をお願いいたします。

じぶん いのち じぶん まも ひなんくんれん じしん かさい
自分の命は自分で守る～避難訓練(地震・火災)～

がつ か きん じしん はっせい ちょうりしつ しゅつか
5月9日(金)地震が発生するとともに調理室から出火したとい
う想定で、ひなんくんれん おこな 午前10時15分地震が発生し、
ちょうりしつ かさい はっせい ひなん ほうそう なが
調理室から火災が発生したので避難するよう放送が流れました。子
どもたちは、あたま まも など すす こ
頭を守りながらハンカチ等でけむりを吸い込まないよ
うに くち お しず お つ こうどう すばや うんどうじょう しゅうごう
口に口を押さえ、静かに落ち着いて行動し、素早く運動場に集合す
る姿が見られました。さいがい ばめん
災害については、さまざまな場面やケースを
かんが ひつよう こんご こ じぶん かんが じぶん いのち まも こうどう
考えておく必要があります。今後も、子どもたちが自分で考え、自分の命を守る行動がとれるよ
う、くんれん おこな おも
訓練を行っていききたいと思ひます。



【文責 岡島加世子】